

# 点描ぐんま経済

日銀支店長

見聞録

125

扮して走ることにした。

当日の朝、会場に集合するとびっくり。仮装が多いとは聞いていたが、昔ながらの侍姿だけでない

クターだ。

「深谷からの参加ですか」と声が掛かる。なるほどこの格好だとそう

うになった。

コースの途中では主催者である安中市の市長や、来賓の国会議員、県議会議員とも一緒に走っ

なんてか時間内に完走できた。職場のチーム全員でそろって完走できたこ

とはうれしかったが、それ以上に、このイベントを楽しんでいる皆さんの笑顔がとても印象に残った大会だった。

## 安中の侍マラソン

# 沿道の笑顔が印象的

を楽しんでる皆さんの笑顔がとても印象に残った大会だった。

た。

く、アニメやゲームのキャラクター、スポーツ選手、恐竜などさまざまな姿のランナーがいる。凝った化粧や、よく出来た手作りのコスチュームを身に付け、レベルの高さに圧倒されてしまう。

応援に駆けつけてくれた職場のメンバーもいて、和気あいあい記念撮

思われるのかと気付き、途中からは「新しい1方円札の渋沢栄一です！」と自己紹介しながら走るようにした。最初は恥ず

た。沿道には仮装して応援している人や、路上ライブをしながら歌で応援してくれる人もいる。J

ご声援ありがとうございました。7月3日に発行される新しい日本銀行券もご愛顧お願い致します。

肥後秀明（ひご・ひであき）

1969年生まれ。茨城県出身。東京大経済学部卒。92年に日本銀行入行後、金融機構局考査企画課長兼上席考査

役、金融機構局考査運営課長兼上席考査役などを歴任。2022年4月から現職。



安中市で12日に開催された安政遠足侍マラソン大会に参加した。マラソン大会は昨年11月のぐんまマラソン（10キロ）以来だが、今回は上り坂の多い20キロのコースを選んだので、私には新たなチャレンジだ。

職場内で仲間を募り、前橋から3人、東京から1人の計4人で走ることにした。仮装がOKの大会のため、今年7月の新しい日本銀行券の発行にちなんで、私は新1万円札の肖像画の渋沢栄一に扮し、他のメンバーも新5千円札の津田梅子や、新千円札の北里柴三郎に